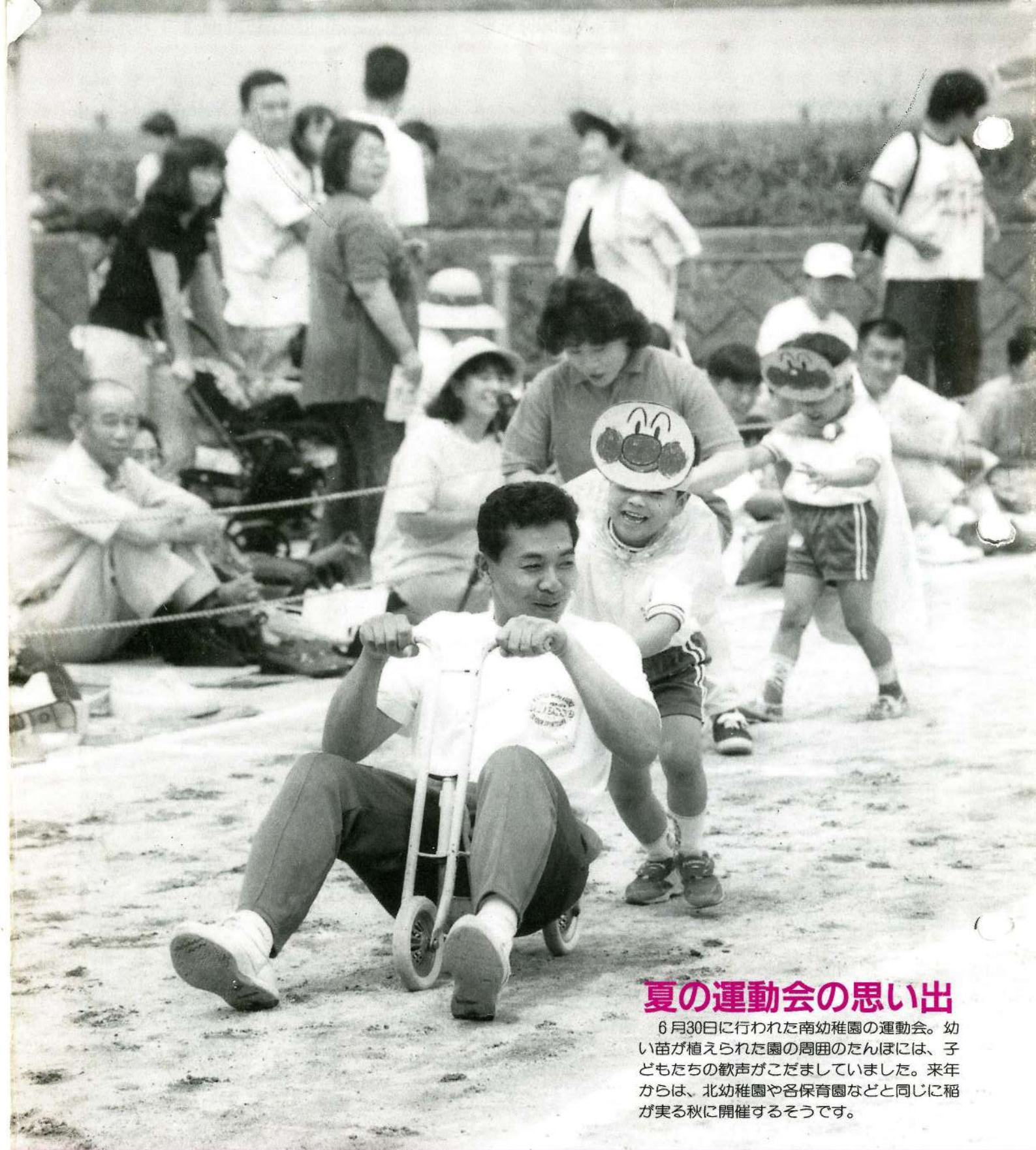




夏の運動会の思い出

6月30日に行われた南幼稚園の運動会。幼い苗が植えられた園の周囲のたんぼには、子どもたちの歓声がこだましていました。来年からは、北幼稚園や各保育園などと同じに稲が実る秋に開催するそうです。

 広報

1996年 7 月号 (No.303)

しんりゅう

主 な 内 容

国際交流96夏 / ... 2 ~ 3 ページ
6月定例議会 4 ~ 8 ページ
村職員の定数 9 ページ
夏の交通安全運動10 ~ 11 ページ
村のニュース 12 ~ 13 ページ
スポーツ 14 ~ 15 ページ
話題と各種情報 16 ~ 20 ページ



SIA 榑・米親善大使となる海外派遣者十三人が決定

六年間にわたって行われた村の国際交流事業を引き継いで、榑東村国際交流協会の事業として行われることしの国際交流。このほど榑・米の親善大使となる中学生十人と一般派遣者の三人が決まりました。

この親善大使となる皆さんは、八月七日から十六日までの十日間、米国イリノイ州ジェネシオ町および同町周辺でホームステイをしながら滞在します。

派遣される中学生は、上の写真左から星野りえさん(2年 3区)、阿久沢文恵さん(同 11区)、細野愛さん(同 14区)、湯浅生代さん(同 10区)、金澤正則くん(同 6区)、柳岡智恵美さん(3年 4区)、高橋蘭子さん(同 8区)、深津恵さん(同 1区)、遠藤友樹さん(同 4区)、萩原恵美さん(同



10区)の十人で、狩野達雄教頭と岩田幸恵教諭が随伴します。一般の派遣者は次の三人です。



コルサロ
ジェーン

- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1938年7月13日生 58歳
- ③ジェネシオ高校教諭
- ④手工芸
- ⑤娘夫婦
- ⑥榑東村は、1992年、1994年に次いで3回目の訪問になります。皆さんと再会するのを楽しみにしていますので、よろしくお願いします。

この春発足した榑東村国際交流協会(S.I.A.)の事業が始まりました。このコーナーでは、同協会と米国イリノイ州ジェネシオ町の民間国際交流団体との協力により、ことしの夏、ジェネシオ町などから本村へ訪れる友人を紹介します。来村するのは、子ども6人と大人2人の計8人。一行は8月9日の夜榑東入りし、以後、10日間にわたり村内でホームステイをしながら、日本の文化や生活習慣などを学んでいきます。

来村する友人のプロフィールは、①住所地、②生年月日と年齢、③学校または職業、④趣味や学校の部活など、⑤家族など、⑥コメントの順。



ジャグウイス
ジェニファ

- ①イリノイ州コロナ町
- ②1982年9月24日生 13歳
- ③コロナ中学1年生
- ④音楽鑑賞、絵画など
- ⑤父母、兄一人、姉三人、第一人、ペットの猫
- ⑥写真は歯の矯正をしているときに写したのですが、もうしていません。兄のエルジョイは、一昨年、榑東でホームステイをしました。



ジョンストン
アンジェラ

- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1983年3月2日生 13歳
- ③ジェネシオ中学1年生
- ④4Hクラブ、ソフトボール、音楽、走ることやピアノ演奏が好き。
- ⑤父母、姉一人、ペットはラプドール犬の「アレックス」
- ⑥皆さんに会うことと、日本の習慣を学ぶことを楽しみにしています。愛称は「アンジー」。



ヴァンテモア
アン

- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1983年4月9日生 13歳
- ③ジェネシオ中学1年生
- ④コーラス、スピーチ、ボランティア活動、読書、バスケットボールなどのスポーツ、ベビーシッター
- ⑤父母、兄一人、ペットはマルチーズ犬の「キャンパス」
- ⑥日本に行けることを楽しみにしています。早く皆さんに会いたい。

Shinto International Association
LIVE '96
& Love Through Understanding

国際交流1996夏!
—米国から来村する友人を紹介—



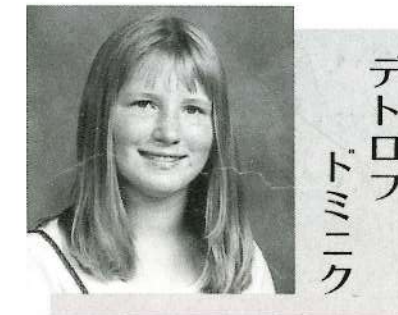
ラベット
ステイシー

- ①イリノイ州ロックアイランド町
- ②1977年3月3日生 19歳
- ③シカゴ市内の大学で政治学や日本のことを学んでいます。
- ④ランニング、芸術および映画鑑賞
- ⑤父母、兄一人、ペットは猫のマフィン
- ⑥日本の政治や文化を学ぶことを楽しみにしています。私の夢は、日本で宣教師になることです。



ウィーバー
ステファニー

- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1982年5月6日生 14歳
- ③ジェネシオ中学2年生
- ④4Hクラブ、ガールスカウト、バンド、コーラス、読書、バスケットボール、買物など
- ⑤父母、姉一人、妹一人
- ⑥私はバハマなど、米国内の旅行を経験したことがあり、日本に行けることがとてもうれしいです。



デトロフ
ドミニク

- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1982年11月18日生 13歳
- ③ジェネシオ中学1年生
- ④コーラス部、料理、水泳など
- ⑤父母、姉一人、妹一人、ペットは犬、ネコ、ヒツジ、ラマ
- ⑥2年間、日本文化について勉強しました。その文化を体験できることを楽しみにしています。日本料理も学びたいと思っています。



ニルソン
ニコラウス

- ①イリノイ州ジェネシオ町
- ②1983年4月30日生 13歳
- ③ジェネシオ中学1年生
- ④4Hクラブ、矢じりの収集、野球、水泳、フットボール
- ⑤父母、姉二人、第一人、ペットは犬、馬、豚、猫
- ⑥昨年、一番上の姉ナターシャが榑東村でホームステイをしました。愛称は「ニック」です。

**日米文化交流会は
8月12日(水)午後7時から**
会場：南部コミュニティセンター

●交流会の出演者募集

日米文化交流会の開催にあたり、国際交流協会では、日本の伝統芸能や特技などを披露してくれる出演者を募集します。出演を希望される方は、役場企画広報課内榑東村国際交流協会事務局(☎五四一・二二一内線四二二)までご連絡ください。締め切りは、七月三十一日とさせていただきます。

国際交流協会では、米国と日本、それぞれの文化の発見を楽しみながら、来村中のゲストと交流を図る「日米文化交流会」を、八月十二日(水)午後七時から南部コミュニティセンターで開催します。

交流会では、しんとうふるさと太鼓の演奏も行われます。皆さんも会場で、楽しくゲストと交流を深めたり、和太鼓などの伝統芸能やゲストたちのショータイムを楽しんでみませんか。

6月定例村議会



第二回定例村議会（六月定例会）が、六月十一日から十八日まで八日間の会期で開かれました。六月定例会では、平成八年度一般会計の補正予算、条例の改正、榛名興産市町村組合議員の選挙、人事案件や村道の路線廃止と認定などが審議され、すべて原案どおり可決されました。

また、請願と陳情では、継続審査となっていたものや本定例会に出された十一案件について審議。さらに十八日に行われた通告制による一般質問では、三議員から質問が出され、熱心な質疑が交わされました。

上野幹線道路や
金古・広馬場線など

県道への昇格に努める

一般質問紙上再現

順不同・要約

▼主要村道の県道昇格

主な四路線を二つの方法で県と交渉

質問▼道路は、村道のままにしておくのと県道に昇格させるのでは、どちらが村にとって有利なのか聞きたい。

答弁●村が道路を保有するプラス要因は、村へ交付される地方交付税の算出基礎に、道路面積も加味されていることである。一方、道路の維持補修や更新にかかる費用を支出することは、マイナス要因といえる。

この二つの要因をふまえて、損得を試算したことはないが、交通量の多い幹線道路は、それなりに痛みも早く維持費もかかることから、県道に昇格させたほうが、将来的にみると村には有利であるという考え方は持っている。

質問▼村で県道に昇格させたいと考えている村道は、どのような路線なのか聞きたい。

答弁●村道を県道に昇格させる方法は、新たな県道として認めてもらうのと、既存の県道路線を変更させて、村道を県道路線としてしまう二つの方法がある。

新たな県道として認めてもらいたいと考えている村道は、上野幹

線道路の南野信号機から吉岡町までの区間と、十三区から十五区を通じて群馬町へ延びる金古・広馬場線の二つである。

県道路線を変更して、村道を県道にしてもらいたいと考えているのは、県道高崎・渋川・安中線において、役場前の信号機からJ A北群渋川広馬場支所北の信号機までの区間に、県道群馬・水沢線と、県道新井・榛名線が重なっており、それを村道戸尻・八幡線や、上野幹線道路の南野信号機から箕郷町方面へ通じる村道にふり分けて、県道にしてもらいたいと考えている。

以上の村道については、徐々に



県の蛇ヶ見川砂防事業により上野幹線道路に完成したふれあい橋

▼村道改良の実施順序 順序を決めて実施することは困難

質問▼現在、行政区から出されている道路関係の陳情や請願の件数と、その道路の着手する順序について聞きたい。

答弁●道路関係における陳情や請願は、平成元年度から現在に至るまで陳情が五十二件、請願が七件の計五十九件が出され、五十一件が採択された。そのうち工事に着手した道路は、二十五カ所となっている。

未実施の三十三路線については、緊急制が高く、利用度の高い路線から、順次、着手するよう議会の建設委員会と相談しながら実施していきたい。

質問▼採択されている道路改良の着手する順序を決めて、実施することができないのか聞きたい。

答弁●予算問題や突発的な道路改良の発生など、予期できない要因が数多くあるため、順序を決めて実施することは難しい。

▼上毛大橋接続道路

整備促進を図る手段を議会とともに検討

質問▼子持村では、国道の鯉沢バイパス促進委員会を、吉岡町では利根新橋促進委員会と、それぞれ委員会を設けて、整備の促進に取り組んでいる。

本村は、五月三十一日に用途地域が指定され、利根新橋関連の都市計画道路を計画する段階になったと思う。この都市計画道路の整備促進を図る委員会を特別に組織して、取り組む考えはないのか聞きたい。

答弁●平成十年度の完成をめざしている利根新橋は、六月三日「上毛大橋」と名称が決まった。

上毛大橋から西へ延びる都市計画道路は、産業道路の前橋市高井町一丁目にある丁字路と、吉岡町



平成10年の完成をめざして工事が進められている上毛大橋（写真は吉岡町側）

溝祭地内の県道前橋・伊香保線を結ぶ吉岡バイパスまでの区間が都市計画決定されている。

吉岡バイパスより西の区間は、都市計画決定されていないため、前橋市、吉岡町、榛東村、伊香保町の利根新橋期成同盟の事務レベルで調整を図っている。

村としても、この都市計画道路の促進を図る委員会の組織化などについて、議会とともに検討していきたいと考えている。

▼高渋バイパスの整備

群馬町工区に続いて 本村区間の整備を

質問▼高渋バイパスの整備状況を聞きたい。

答弁●高渋バイパス期成同盟会の総会が七月に開かれるので、そのときに詳細な整備状況が報告される予定である。

現時点で聞いている話では、事



発掘調査中の茅野遺跡。平成元年12月10日に行われた現地説明会の写真から

▼茅野遺跡の整備

整備の基本構想と計画の策定に努める

質問▼平成元年に大量の耳飾りな

どが出土し、国の指定史跡となつた茅野遺跡は、農業以外の目的に使うことができない。遺跡区域の土地所有者の中には、さまざまな理由により、土地を手放したいと考えている方もいる。

この土地に史跡公園などを整備する見通しについて聞きたい。

答弁●茅野遺跡と指定された一万二千二百九十平方メートルの土地は、農作物をつくるには問題ないが、法的にさまざまな拘束を受け、所有権の移転も、文化庁の許可を得なければならぬ。

村では、同遺跡を村づくりに生かそうと、保存と活用を考えた遺跡公園などを整備したいと考えている。そのためには遺跡公園などの整備策定委員会を組織し、文化庁や県の指導を受けながら、基本構想および基本計画を策定しなければならぬ。

文化庁では、自治体が行う遺跡保存の整備に補助金を交付しているが、その要望は全国的に多く、申請してもかなりの年月を必要とするため、本村でもできるだけ早く、整備に関する手続きをすすめ



▼廃止バス路線の対策

来年四月廃止の二路線の代替手段を検討

質問▼群馬バスで運行している路線バスが、廃止されるという話を聞いたが、どのような状況になっているのか聞きたい。

答弁●五月二十一日、群馬バスより同社で運行しているJR前橋駅―桃泉間と同駅―上野田四つ角間を、平成九年四月一日から廃止したいという意向を村へ伝えた。廃止の理由について同社では、乗務員の希望退職者が予想より上回り、それに対する乗務員の確保ができないため、二路線の運行を断念したいと話していた。



路線バスのJR前橋駅・桃泉線を利用して下校する北小児童ら。現在、平日で一日3.5往復している

橋駅―上野田四つ角間については同路線が走る前橋市、吉岡町と相談し、代替バスの運行をめざして協議を始めたかと聞いている。

同駅―桃泉間については、北小児童の利用が多い、桃泉―山子田間を村営または業者委託、スクールバス運行のいずれかの手段で補うよう検討を始める必要があるかと聞いている。

▼中部保育園の移転
民営化保育園の規模
は経営者の決定後に

質問▼中部保育園の移転についての進行状況および、方針について聞きたい。

答弁●中部保育園に代わる民営保育園については、六月十三日に榛東村民営中部保育園設置推進協議会を発足させ、十六名の委員さんとともに、これからの手順などを協議した。

現時点では、旧村営柳沢住宅跡地に、中部保育園と同じ定員六十名の保育園を建設する内容で話をすすめている。建物の規模は、ゼロ・一歳児保育が可能で、子育て支援センターも兼ね備えた施設として、床面積を六百平方メートル程度と見込んでいる。

これらの内容は、民営保育園の核となる新たな社会福祉法人の経営者が未定で、保育園整備にと



中部保育園の庭で水遊びをする園児たち。建物は昭和三十三年の建設

なう経営者の費用負担能力がわからないため、確定できない状況にある。

質問▼民営化保育園の整備にともなう補助金の内容などについて聞きたい。

答弁●定員六十名で仮に床面積六百平方メートルの民営化保育園を設ける場合、国の補助金は六百平方メートルのうち三百七十二平方メートルが交付され、残りの約二百三十平方メートルは村と新たな社会福祉法人で負担することになる。

金額では、定員六十名で社会福祉法人が二億円程度の施設を作りたいと仮定した場合、国の補助金は八千八百万円で、残りの一億一千二百万円は村と法人で負担することになる。



中部保育園に代わる民営保育園の建設予定地となっている旧村営柳沢住宅跡地の面積は約1538平方メートル

答弁●基本的に相違はないが、全国的に現在、公立保育園の民営化を図る傾向が強い。

その理由は、公立保育園より民営保育園の方が、園児の措置時間などに対する保護者のニーズにこたえられるからである。公立保育園の保育士は、一般行政職に該当し、職務終了時間を午後五時十五分程度としたため、園児の措置時間が、午前八時三十分から午後三時半ないし四時ごろとなる。

民営保育園の保育士は、公立にある職務時間についての法的拘束もなく、通常の措置時間が午前七時半から午後六時ごろと、保護者のニーズにあったサービスが提供できる。

▼固定資産税の評価額
評価の均衡化と適正
化を図る仕組みに

質問▼村では、村税を徴収する方法として、集合徴収方式を採用しているが、この方法について聞きたい。

答弁●住民税、固定資産税、国民健康保険税をまとめて、年十回払いで納税者に納めていただく集合徴収は、税納入負担のバランスがよいことから、昭和三十年代に村民の要望により導入された納税方式である。

質問▼三年に一度行われる固定資産税の評価替えは、経済の低迷とともに土地取り引き価格も安くなっているケースがあり、経済の成長率などが考慮されているのか聞きたい。

答弁●固定資産税の算出基礎となる評価額は、土地の公示価格を基本とし、評価替えの際に経済の成長率も考慮されているが、バブル経済の成長期、そして崩壊と、土地価格の高騰や下落に即応するよ

うな関係ではない。

現在の経済が低迷する状況は、評価を横ばい、あるいは下げる要因となっている。

土地や家屋の評価額は、都道府県間や市町村間、村内各地域の均衡化と適正化を図るために、中央固定資産評価審議会、村の固定資産評価審査委員会などの組織を設けている。

また、評価額に基づいて課税標準額を出し、その課税標準額によって税額が決まる前に、納税者に評価額を確認していただく縦覧期間も設けられている。

▼農業集落排水事業

長岡地区を先に着手
する内容で県と調整

質問▼これから取り組む農業集落排水事業についての計画や予定について聞きたい。

答弁●本村における下水道の整備計画では、公共下水道を整備しない区域を、農業集落排水事業によって比較的広い範囲を補いたいと考えている。

実際に行われる農業集落排水事業では、一つの処理区域の人口が千人から二千人程度で、同事業の整備期間は、事業が採択され、一部工事着手となれば、一つの地区で五ないし六年で整備を完了し、供用を始めた例も聞いている。



処理能力1180人槽をほこる吉岡町の上野田農業集落排水処理施設。その管路は9788メートルにおよぶ

本村で行う農業集落排水事業は、本年度内に同事業の対象地区を確定する必要がある。対象地区とともに管理組合まで組織できれば、平成十一年度から一部の工事に着手できると見込んでいる。

対象地区については、県との調整および県へ提出している同事業の管理計画書が、長岡地区を手始めに行う内容で進めている。

長岡地区全域の下水道を、農業集落排水事業で完全にカバーすることはできないが、管理計画書の内容に基づいて、平成十一年ごろに事業の認可を受け、一部工事着手となれば、平成十六ないし十七年ごろから、長岡地区において農業集落排水事業による下水道が供用できる可能性は高い。

また、広馬場地区で公共下水道を整備しない主な区域についても、財政などの問題もあるが、長岡地



区の農業集落排水事業を完了する前に、同事業によって下水道の整備を始めたかと聞いている。

質問▼農業集落排水事業の地元説明会は、いつごろから始まるのか聞きたい。

答弁●本年度内に管理組合を設けたいと考えているので、平成九年度内に地元説明会を開きたいと考えている。

質問▼農業集落排水事業で加入者が負担する分担金は、公共下水道と比較してどのようなものか聞きたい。

答弁●近隣市町村では、農業集落排水事業のほうが、公共下水道の分担金より高く設定されるケースが多い。

請
願
と
陳
情

6月定例会では、請願1件と
陳情10件が審議されました。
このうち一つの請願と陳情4
件が採択されたほか、陳情の
5件が継続審査となり1件が
不採択となりました。

採択 食とみどり・水を守る群馬県労働会議々長の永井良一さんと、渋川広域圏長の村上鎮利さんから出された「新たな『食糧・農業・農業基本法』を求める請願」は、採択となりました。

不採択 群馬県医療労働組合連合会執行委員長の佐藤博さんから出された「診療報酬改善・軽減・民間病院への助成措置を求める」陳情は、不採択となりました。

採択 第十五区々長の金井寿さんと区長代理の金井進さんから出された「村道・広馬場、宮室六十二号線の改良舗装工事」陳情は、採択となりました。

採択 第十九区々長の久保田富雄さんと区長代理の黒沢富雄さんから出された「第十九区宿五十四号線道路の改善について」陳情は、採択となりました。

採択 第四区々長の柳岡栄一さんと区長代理の金井隆さんから出された「山子田北野七号線の改良舗装工事について」陳情は、採択となりました。

採択 第十三区々長の小野関英治さんと区長代理の一倉香好さんから出された「八幡下地内蛇ヶ見線・広金線十字路に信号機の取付けをお願いする」陳情は、採択となりました。

お知らせします 村職員の給与と定員

村職員の給与や定員は、国や他の地方公共団体などの均衡を考慮して、村議会の審議を経て条例で定められています。この職員給与、職員数の状況について、住民の皆さんにいっそうのご理解をいただけるように、そのあらましをお知らせします。

5 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

(平成8年4月1日現在)

区 分	経験年数 10年以上 15年未満	経験年数 15年以上 20年未満	経験年数 20年以上 25年未満
一般行政職	大学卒 —	—	—
高校卒	220,400	293,500	327,500
技能労務職	大学卒 —	245,700	268,500

(注)経験年数とは、卒業後ただちに採用され引き続き勤務している場合には採用後の年数をいい、採用前に民間などの経験がある場合は、その期間を換算し、採用後の年数に加えた年数をいいます。

6 一般行政職の級別職員数の状況

(平成8年1月1日現在)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
標準的職名	主事補	主事	主任	主任	係長	課長補佐	課長	課長
職員数(人)	6	15	10	8	44	19	9	1
構成比(%)	5.4	13.4	8.9	7.1	39.3	17.0	8.0	0.9

7 定員の状況

(各年4月1日現在)

区 分		職 員 数			対 前 年 比		
		平成 6 年	平成 7 年	平成 8 年	平成 6 年	平成 7 年	平成 8 年
一般行政部門	議 会	人 2	人 2	人 2	人	人	人
	総 務	19	19	19	△1		
	税 務	7	7	7			
	農 業	15	15	15	1		
	商 工	1	1	1			
	土 木	11	10	10	1	△1	
	民 生	31	35	35	1	4	
	衛 生	4	4	4			
	小 計	90	93	93	2	3	
特 別 行 政	教 育	27	28	27	2	1	△1
	小 計	27	28	27	2	1	△1
公 営 企 業 等	水 道	4	4	4	△1		
	下 水 道	2	2	3			1
	そ の 他	3	3	5	1		2
	小 計	9	9	12	0		3
合 計		126	130	132	4	4	2

(注)職員数は、一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いてあります。

1 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳の人口 (H7.3.31)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率 (B/A)	(参考) 5年度の 人件費率
6年度	人 12,662	千円 5,206,648	千円 98,945	千円 924,919	% 17.8	% 19.5

(注)人件費には、特別職に支給される給料、報酬などを含みます。

2 職員給与費の状況 (普通会計予算)

区分	職員数 A	給 与 費				1人当たり
		給 料	職員 手当	期末・勤勉 手当	計B	給与費 $\left(\frac{B}{A}\right)$
8年度	人 126	千円 489,655	千円 77,493	千円 235,303	千円 802,451	千円 6,368

(注)職員手当には、退職手当を含みません。

3 職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況

(平成8年1月1日現在)

一 般 行 政 職	技 能 労 務 職
平均給料月額	平均給与月額
円 305,094	円 341,435
平均年齢 35.5	平均年齢 28.3
円 297,646	円 297,646
平均年齢 49.7	平均年齢 49.7

(注)平均給与月額は、給料に職員手当を加えた平均の月額です。

4 職員の初任給の状況

(平成8年4月1日現在)

区 分	初任給	採用2年 経過給	初任給	採用2年 経過給
一般行政職	大学卒 169,000	182,500	大学卒 169,000	182,500
高校卒	142,400	153,100	高校卒	137,900
技能労務職	大学卒 169,000	182,500	—	—
高校卒	142,400	153,100	—	—



村長の資産が
閲覧できます

ことしの3月に制定された「政治倫理確立のための村長資産公開に関する条例」に基づいて、6月10日から村長の資産が次の通り閲覧できます。

▶閲覧時間…土、日、祝日を除く、午前8時30分から正午までと、午後1時から午後5時15分まで
▶閲覧場所…役場総務課 (☎54-2211内線414)

議 会 だ よ り

平成七年度事業で完成した十九区コミュニティセンターを条文中に

コミュニティ供用施設の設置および管理に関する条例の一部改正

が、六月十四日に任期満了を迎えましたが再任され、引き続き三年間ご苦労いただくことになりました。



無職)一写真

固定資産評価審査委員の選任

歳入歳出の予算総額に歳入歳出それぞれ五百六十万五千円を追加し、補正後の予算総額を四十億五千六百五十万五千円としました。

平成八年度一般会計補正予算

可決された議案は

孝次さん(14区)が、八月三十一

村道の一部改正

ふれあい館西のふれあい広場整備予定地に接する村道、および井戸内地の村道をそれぞれ路線認定しました。

村道の路線認定

ふれあい館西のふれあい広場整備予定地内にある村道および接する村道を、それぞれ同広場の整備に備えて路線廃止しました。

村道の路線廃止

村青少年問題協議会の委員構成に、少年警察協働員、生活安全推進員、駐在所連絡協議会、主任児童委員のメンバーを新たに加入するとともに、委員構成に含まれていた助役、青年団長をそれぞれ除くなどして、委員定数を五人追加して三十五人以内としました。

村青少年問題協議会条例の一部改正

平成八年度の事業は、ふれあい広場整備予定地二万一千七百六十平方メートル、三億九千二百七十九

公社の資産内容は、平成七年度末現在で、資産の部が三億七千九百五十四万五千五百八十八円、負債の部が三億六千六百八十七万六千九百五十円、差し引きの純資産は一億二千六百六十六万三千六百八十八円と

平成七年度の経営状況、および平成八年度の事業計画と収支予算計画が報告されました。

村土地開発公社の経営状況報告

日任に任期満了となることから、後任の選挙を行ったところ、一倉悦雄さん(13区)が当選されました。任期は四年です。

全医労群馬地区協議会議長の赤尾拓子さんと同僚の川支部代表の佐藤美津男さんから出された「国立

四日に任期満了を迎えますが、再度、村から法務大臣へ推薦することにはならない、その推薦に関する

人権擁護委員候補者の推薦に関する諮問

六月定例会では、意見書の提出に関する一つの議員提出議案が審議のうえ承認されました。承認された意見書は、内閣総理大臣などへ提出されます。

◆新たな「食糧・農業・農業基本法」を求める意見書

議員提出議案

議会の意見を聞きました。

群馬県労働組合協議会長の島津良夫さんと「軍事費を削って、暮らしと福祉・教育の充実を」陳情は、継続審査となりました。

群馬県労働組合協議会代表委員六名から出された「軍事費を削って暮らしと福祉・教育の充実を」陳情は、継続審査となりました。

北群渡川農協榎東支所から出された「酪農ヘルパー定着化に関する補助金交付」陳情は、継続審査となりました。

群馬県労働組合協議会代表委員六名から出された「軍事費を削って暮らしと福祉・教育の充実を」陳情は、継続審査となりました。

群馬県労働組合協議会代表委員六名から出された「軍事費を削って暮らしと福祉・教育の充実を」陳情は、継続審査となりました。

群馬県労働組合協議会代表委員六名から出された「軍事費を削って暮らしと福祉・教育の充実を」陳情は、継続審査となりました。

群馬県労働組合協議会代表委員六名から出された「軍事費を削って暮らしと福祉・教育の充実を」陳情は、継続審査となりました。

群馬県労働組合協議会代表委員六名から出された「軍事費を削って暮らしと福祉・教育の充実を」陳情は、継続審査となりました。

交通事故 ことし1月1日～5月末日現在

居住地区別第一当事者ワースト 1 に

交通事故を起こしたときに過失が重いドライバーを第一当事者と呼びます。このほど県警交通部交通企画課より、ことし1月1日から5月末日までの5カ月間における居住地区別第一当事者の市町村別ランキングが発表されました。

平成7年における最終ランキングで12位だった本村は、ことしの5月末日現在のランキングで1位。人口1万人当たりの第一当事者が40.88人という、県下平均の1万人当たり30.15人を大きく上回る値で県下70市町村中トップです。

5月末現在、県下ワースト1位となった本村の5カ月間における内容は次の通りです。

表：本年1月～5月末までの榛東村と県の状況

		榛東村	群馬県内居住者の計
住民が第一当事者	全件数	52件	6,050
	死件数	0件	59
上の者の事故地	市町村居住地	17件	3,165
	他の市町村	35件	2,885
人口1万人当たりの第一当事者数		40.88人	30.15
悪質事故件数	無免許	0件	32
	飲酒	2件	199
	速度	0件	46

なぜ悪い伝統が引き継がれるのか

本村の昭和62年から平成7年における居住地区別第一当事者の年間ランキングは、下に示した通り、昨年の12位より下がったことはありません。

榛東村は、この悪い伝統をなぜ引き継いでいるのでしょうか。この伝統が続く限り、この村に住む私たちは気分が晴れ晴れしないのと同時に、マイナス面は、はかり知れません。

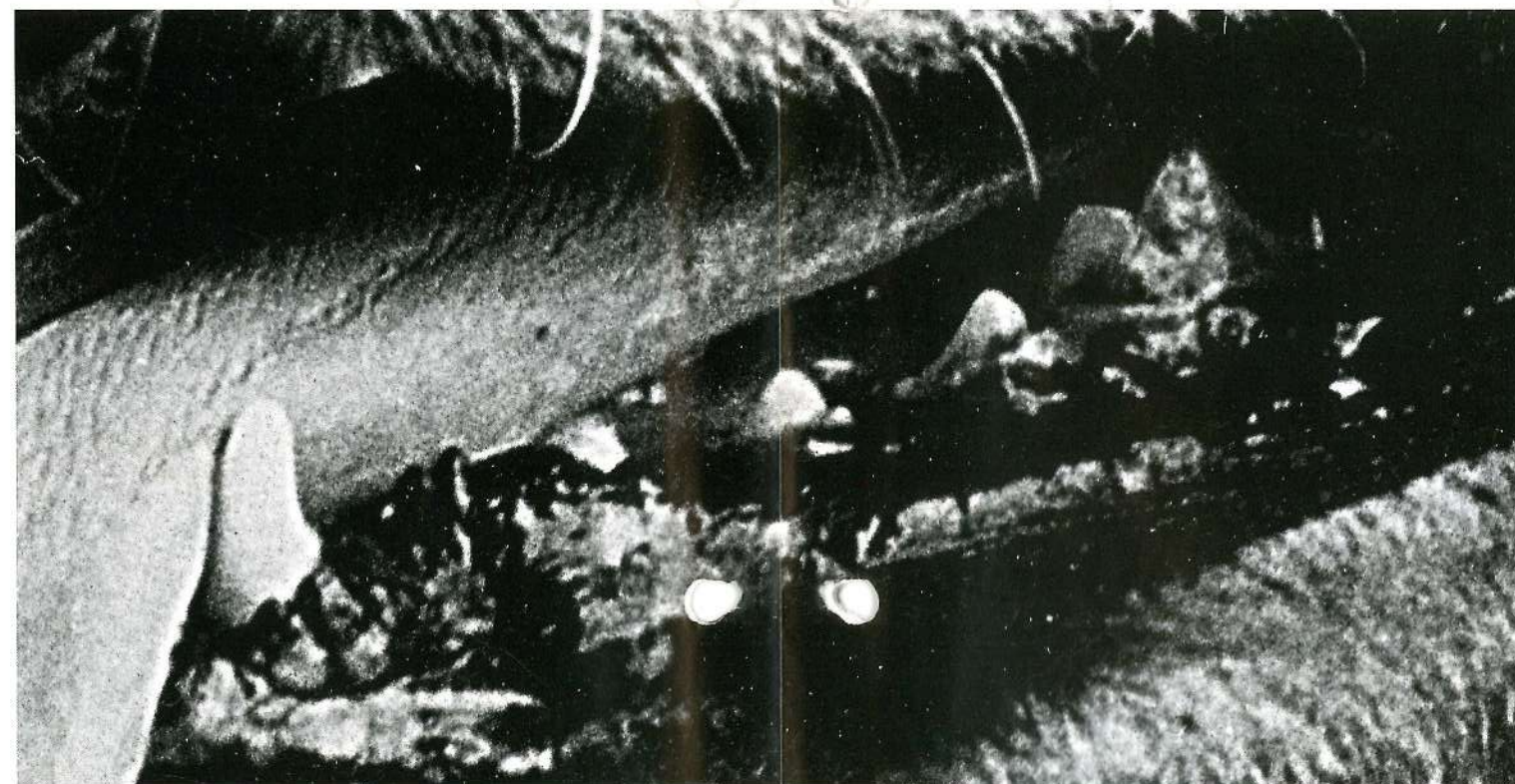
表：県内居住地区別第一当事者年間ランキング

榛東村の昭和62年から平成7年までの順位

年号	S62年	S63年	H元年	H2年	H3年	H4年	H5年	H6年	H7年
順位	9	7	10	6	2	4	2	2	12

交差点 には...

その餌食は えじき 注意を怠った「あなた」です



●夏の県民交通安全運動実施中！



交差点と呼ばれる場所は、どんなところでも進行方向の異なる車が交差し、車はもちろんのこと歩行者にとっても危険な場所で、事故多発地点の一つです。

見通しの悪い交差点より、ドライバーの注意力が散漫になる見通しの良い交差点。あなたは、信号機がある交差点なら安心と思いませんか。渋川警察署管内で発生した平成7年度における第一当事者の事故原因別統計では、事故件数790件のうち、信号無視による事故が30件ありました。この統計が示すとおり、信号機がある交差点も確実に安全ではありません。自分がいくら信号を守っていても、信号無視の車が飛び込んでくれば、あなたも出会いがしらの事故に巻き込まれます。

交差点と呼ばれる場所には「事故」という魔物が潜んでいます。特に「見通しがいい交差点」や「交通量が少ない交差点」は、その安心感から、ドライバーの注意力が散漫となり、「あっ！」と思った瞬間、魔物のえじきとなります。

あなたが魔物のえじきになりたくないのなら、交差点が見えたら細心の注意を払うことです。特に初めて走る道では、交差点さえも見逃しがち。このような道では、絶対にスピードを出さないでください。

安全運転義務を心がけないドライバーと、スピードを出せば時間を節約できると考えているドライバーは、魔物の「大好物」なんです。

魔物 事故 が 潜んでいます

■村民軟式野球大会

18区が2年連続優勝

区対抗の村民野球大会が、5月12日から6月9日まで、総合グラウンドで行われました。

24回目を迎えたことしの大会に18チームが参加。6月9日に行われた決勝戦は、2年連続優勝を狙う18区と、決勝戦初出場の1区が対戦。決勝戦で18区は、打撃陣が活躍し12得点をあげる一方、守っても山崎雅彦投手が伊与久誠一捕手のリードで好投し、1区の得点を最後まで許さず、2年連続3回目の優勝カップを手にした。

3位は3区と13区。個人賞では、18区の伊与久誠一さんが最優秀選手に、1区の長島寛人さんが敢闘賞にそれぞれ選ばれました。



十五区との試合で好投する十八区山崎投手

■親子卓球大会

善養寺(紫)親子が優勝

6月15日夜、親子卓球大会が社会体育館で行われました。

この大会に参加した6組の親子は、照明の増設により明るくなった社会体育館で、卓球を通じて親子のふれあいを高めていました。成績は次の通り(○内順位、親・子の順/敬称略)。

- 【成績】
①善養寺 珠代・美奈(3区)
②小山好子・結衣(9区)
③細野英雄・智仁(15区)



室内が明るくなった社会体育館。卓球のリズミカルな音が響きわたっていました

■村民卓球大会

団体は3区Aが優勝

平成8年度の村民卓球大会が、6月16日、社会体育館で行われました。

団体戦と7クラスに区分けされた個人戦を行う大会に、中学校卓球部の生徒たちも加わり延べ150人が参加。リズミカルな熱戦を繰り広げた結果、次の通りとなりました(○内順位/敬称略)。

- 【団体】①3区A
②榛中A③榛中B

【個人戦】▶少年男子①萩原充紀(11区)②山本和弥(2区)▶少年女子①青木智美(15区)②南光(13区)▶一般男子①沖山巖(20区)②岩田秀敏(3区)▶一般女子①山藤久江(3区)②善養寺珠代(同)▶シニア男子①前島清(20区)②中野雄二(同)▶セミシニア女子①高田京子(4区)②布施くに子(5区)▶混合ダブルス①富沢俊一(14区)豊嶋香理(10区)組②岩田秀敏(3区)善養寺珠代(同)組

■榛東走ろう会

会員10人で

100%。駅伝に挑戦

村内のジョギング愛好者20人で組織している「榛東走ろう会(会長・萩原登三さん6区)」では、6月2日、村の駅伝コースを4周する100%駅伝に挑戦しました。

100%を走破するこの駅伝に同会が挑戦するのは、ことしで4回目。当日朝

5時30分、会員の声援を浴びながら、北小をスタートした第一走者の萩原登三さんから、たすきが各中継所にいる会員に次々とリレーされ、午後0時27分、無事北小へゴールしました。

今回、参加した10人の会員が村駅伝大会の区間を、続けて二つずつ走りながら、100%を走破するのに要した時間は6時間47分14秒。

■村民バレーボール大会

9区が念願の初優勝

平成8年度の村民バレーボール大会が、6月23日、自衛隊の体育館で行われました。

16チームが参加したことしの大会。コート3面を使って熱戦を繰り広げた結果、決勝戦に勝ち進んできたのは、昨年準優勝の3区と、二回戦で昨年の覇者1区を2対0で破った9区。決勝戦は、優勝経験豊富な3区が1セットを先取したも



榛東中卓球部員と対戦する一般者

の、高校生の現役バレーボール選手が目立つ9区が接戦の末、残る2セットを取って初優勝しました。

3位は4区と7区。個人賞は9区の近藤明佳さんが最優秀選手賞に、3区の星野充利さんが敢闘賞に、9区の後閑得雄さんがバレーボール部特別賞にそれぞれ選ばれました。



写真は9区対7区の試合(準決勝)。最優秀選手の近藤さんは9区のバックで活躍



村内100%駅伝に挑戦した走ろう会の皆さん

■剣道

スポ少剣道部が活躍

5月26日に浜川市武道館で行われた浜川警察署管内少年柔道・剣道大会および、6月16日に浜川市立北小学校体育館で開かれた第27回浜川北群馬剣道連盟青少年錬成剣道大会で、それぞれスポ少剣道部の部員が活躍しましたので上位入賞者を紹介します。なお、浜川警察署管内少年柔道・剣道大会では、榛東中剣道部の部員も活躍しましたので、上位入賞者をあわせて紹介します(○内順位/敬称略)。

■浜川警察署管内少年柔道・剣道大会▶小4②浅岡友美(15区)、同③吉江将志(9区)、同③須藤和毅(10区)▶中3②松沢寿昭(5区)、同③高橋和輝(7区)、同③川島大介(15区)

▶中学生女子②堀込由香梨(14区)

■第27回浜川北群馬剣道連盟青少年錬成剣道大会▶小4女子①浅岡友美(15区)、同②高橋遼(6区)

▶小4③吉江将志(9区)▶小5女子①吉田雪乃▶小5②重松史明(9区)▶小6③早川雄一郎(18区)



活躍したスポ少剣道部員

■柔道

スポ少柔道部がんばる

浜川市武道館において、5月12日に行われた県柔道連盟北群馬浜川支部春季柔道大会と、5月26日に行われた浜川警察署管内少年柔道・剣道大会などで、それぞれスポ少柔道部や、榛東中柔道部が活躍しましたので上位入賞者などを紹介します(○内順位/敬称略)。

■柔道連盟北群馬浜川支部春季柔道大会▶小1③狩野夏希(5区)▶小2②岡田邦彦(21区)▶小3女子②松沢央乃(2区)、同③小菅由希恵(1区)▶小4男子②南雲大地(15区)、同敢闘賞・清水将太(19区)▶小6女子③小野久美子(5区)▶中1男子②阿久沢伸仁(11区)、同敢闘賞・柴田竜(3区)▶中3男子軽量級①峰崇雅大(7区)

■浜川警察署管内少年柔道・剣道大会

▶小5敢闘賞・松澤秀幸(2区)、同高野遼淳(3区)▶小6敢闘賞・清水織貴(1区)▶中3①峰崇雅大(7区)

■中体連春季柔道部大会▶女子48kg級②後藤美由紀(10区)▶男子65kg以下級①川本健造(15区)



▲上位に入賞したスポ少柔道部員
三つの大会でそれぞれ活躍した
榛東中柔道部員

■榛東中運動部

中体連春季大会で活躍

北群馬郡内などで開かれた各種競技の中体連春季大会において、本村の中学校運動部が活躍しました。主な成績を紹介します(柔道は左記参照)。

【優勝】野球、新体操、バレーボール男子(団体・個人)【準優勝】剣道女子、バレーボール女子、卓球男子(団体)

本村の体育指導委員さんが

地域のスポーツ振興活動を発表

関東体育指導委員研究大会

6月13日から二日間、全国体育指導委員連合、県教育委員会などの主催により、前橋市で開かれた「関東体育指導委員研究大会」において、本村におけるスポーツ振興事例が発表されました。

研究大会は、関東甲信越1都8県の体育指導委員やスポーツ関係者約2,200人を集めて、生涯スポーツの諸問題を研究協議し、指導委員相互の情報を交換しながら、地域のスポーツの発展に寄与しようと開かれたもの。

事例発表の機会を得たのは、県下70市町村の中から選ばれた六つの体育指導委員会。発表は大会二日目の分科会で行われ、本村の発表者は、村体育指導委員会委員長

の一倉勇さん(2区)と、同副委員長の萩原正さん(5区)の二人。

県民会館大ホールに詰めかけた約500人の前で二人は、スライドを使いながら、自分たちの委員会で取り組



発表に臨む一倉さん(左)と萩原さん

んでいるさまざまな活動を約40分にわたって説明、「これからは村民と私たち体育指導委員がスポーツを通じて、楽しみながら幸せになれるよう、“思いついたら実行”を合い言葉にスポーツの普及活動をエンジョイしていきたい」と、しめくくりました。

発表に臨んだ一倉さんは、「本村の体育指導委員会全員が、一丸となって取り組んできたことを発表しただけのことですが、参加者から質問も多く出され、皆さんの興味を引く事例になったのではないかなと思う」と語り、「発表が終わったあとで、私たちの話を聞いていた県の関係者から、『とてもいい内容でした。いいスタッフがそろっていますね』と声をかけられ、一緒に出席したうちの委員や教育委員会の皆さんと一緒に、評価される発表ができたことを喜んでいました。」

あなたも
ヨガ教室に
参加しませんか!

村の教育委員会では、「ヨガ教室」の参加者を次の通り募集します。

■開催日時…8月28日、9月4日、11日、18日、25日、10月2日の全6回。時間はそれぞれ午後7時30分から9時まで

■講師…斎藤了先生(前橋)

■会場…農民研修館大会議室

■参加費および資格と定員…参加費は無料、村民(年齢を問わず)60名

▶申込方法は、電話にて教育委員会(生涯スポーツ係☎54-2573)までお申し込みをください。

20区自治会地域環境リサイクル活動部 ライフアップ県民運動 功労賞を受賞

前橋市にある市町村会館において、6月14日、『ぐんま200万人ライフ・アップ県民運動推進協議会』の総会の席上、20区自治会地域環境リサイクル活動部が、ライフアップ県民運動功労団体として表彰されました。

この推進協議会は、県民が生涯を通じて「本当の豊かさ」を実現できる社会づくりを推進しようと、県内にある教育、文化、福祉、農業、商工業などの各機関および、各市町村にある郷土づくり推進協議会などで構成されているもの。

受賞した20区自治会地域環境リサイクル活動部は、同区の自治会（代表：綿貫秀夫さん）を中心に、長寿会や親睦会、育成会の有志が集まって平成5年に結成。資源の再利用を区民に呼び掛け、空缶回収や台所の廃油を利用した石けんづくりなどの活動を展開し、作った廃油石けんを産業祭などで紹介し、そのリサイクルを呼び掛けている。

地域環境リサイクル活動部の部長を務める高橋与志夫さんは、「受賞は、私たちの運動に協力してくれた方々のおかげです。会員の励みになるとともに、後継者の育成にも役立ちます。地道にこれからも地域環境に役立つ運動に取り組んでいきたい」と、喜んでいました。リサイクル部では、梅雨明けに石けんづくりを予定しており、高橋さんは「関心のある方は、ぜひ見学に来てもらいたい」と付け加えていました。関心のある方は実施日を確認のうえ、お出かけください。

▶問い合わせ…高橋与志夫 夫宅☎54-8163



受賞を喜ぶ20区の綿貫秀夫さん(左)と高橋与志夫さん



表彰に先立ち、あいさつを述べる高山昇副知事



作業前の打ち合わせでは、村長も駆け付けてお礼を述べていました

建設業協力会で道の美化作業

自分たちの住む郷土を自らの手できれいにしようと、村の建設業協力会（代表・岩崎武文さん10区）では、6月26日、村内主要道路の環境美化作業を行いました。

協力会自らの企画で毎年、地域で管理しきれない路線を美しくするこの作業。今回は会員36名の皆さんによって、上野幹線道路や長岡観光道路などの草刈りと側溝掃除が行われました。おかげで、道路を気持ち良く安全に使えます。会員の皆さん、雨の中ご苦労さまでした。



次々に生産者から届けられる梅は、機械を使って選果されている

梅の荷造りにおわれる

6月23日(日)、梅の収穫がピークを迎え、村内にある二つの出荷場などでは、梅の荷造りにおわれていました。

13区にあるJA北群茨川梅東支所の梅選果場では、この日、生産者から約10トンの梅が運ばれ、選果機を使って5段階の大きさに選別。ことしの梅は、開花期の低温や実の成長期に雨が少なかったことなどから、JA梅東支所営農課長の田島岩吉さんは、「総出荷量は昨年の7割程度になると思う」と、話していました。

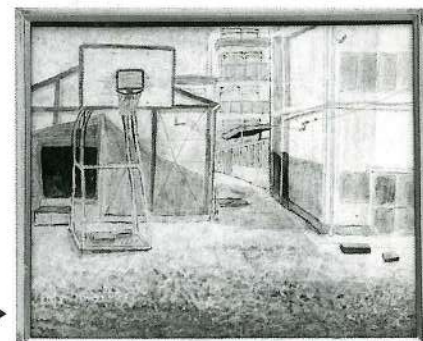
榛東中美術部の上林夢子さん(13区) 連盟展のジュニア賞に輝く

絵画など1,321点にのぼる作品が一同に会する「群馬美術家連盟展」が、このほど前橋市の市民文化会館で開かれ、榛東中美術部の上林夢子さん(13区)の作品「放課後の校舎」がジュニア賞に輝きました。

上林さんのほか次の方々も入選しています。

【入選者】(敬称略)▶岩田日出子(3区)、松岡香織(12区)、星野洋(20区)、高橋希代子(20区)、深町春菜(20区)、高橋明日香(8区)、松岡裕子(12区)、関沢良美(20区)、井上史穂(20区)、村井綾子(20区)、浅見真理子(20区)、狩野優子(2区)

ジュニア賞に輝いた上林さんの作品



第46回

「社会を明るくする運動」

7月1日～31日 主唱 法務省

重点目標 少年の更生援助のため、地域住民の理解と参加を求める

法務省主唱の「社会を明るくする運動」が七月一日から一カ月間、全国一斉に展開されます。ことしで四十六回目を迎えるこの運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と更生に理解を深め、それぞれ立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとするものです。

近年、少年非行は、量的には減少傾向を示していますが、その内容を見ると、経済的に不自由のない普通の家庭の少年による「遊び」を動機とする軽微な窃盗・横領が目立つほか、暴力事件やシンナーなどの薬物乱用事件が相変わらず多発しており、少年非行は依然として心配される状況にあります。

こうした状況の背景としては、地域社会における人間関係の希薄化や家庭における育成機能の低下、社会の順法精神の低下など少年を取り巻く環境悪化などが考えられます。

これらに対処するためには、「自分たちの地域から、非行少年を出さないため」にどうすればよいのかを自分たちの問題としてとらえ、地域の人たちが力を合わせて、その対策を講じることが必要です。

そこで、ことし運動の重点目標を「少年の更生の援助のため、地域住民の理解と参加を求める」、「統一標語を「ふれあい」と対話が築く、明るい社会」とし、この問題を地域の皆さんで話し合うための集会をはじめ、各種の行事などが実施されますので、皆さんも進んでこれに参加し、犯罪や非行のない明るい社会づくりに、それぞれの立場において、ご協力をお願いします。



「社会を明るくする運動」の一環として、村内への広報活動に臨む皆さん(7月1日)

群馬県ナースセンターでは、未就業看護職有資格者の看護婦等無料職業案内所への登録と再就業の促進を行っています。

再就業したいと考えている未就

「在宅看護職力ムバック作戦」のお知らせ

業看護職有資格者の方で、登録などを希望される方は、役場保健年金課保健婦(☎五四二二一内線四二四)までご連絡ください。

あなたの大腸は健康ですか！ 大腸がん検診説明会のお知らせ

八月三十日より大腸がん検診を実施します。本年度から検診にもない、事前に「大腸がん検診の説明会」を開き、同時に検診を入れる容器の配布も行います。

大腸がんは近年、増加傾向にあるがんです。年に一度の検診でするので、ぜひお出かけください。

【大腸がん検診の説明会】
日時：八月二十日
場所：農民研修館
受付時間：午前九時から九時三十分まで

■内容
・大腸がんについてのお話
・検査方法についてのお話
・排便容器の配布
■費用：四百円(七十歳以上は無料です)
▼申込方法：七月三十一日までに役場保健年金課保健婦(☎五四二二一内線四二四・四二五)までご連絡ください。
なお、春の村民健康管理調査票で申し込みを済ませた方は、あらためて申し込みなくても結構です。

ふるさと公園夏祭り'96

8月13日(火)と14日(水)
時間…午前10:30～午後3:00



—内容—
ヨーヨーつり、
金魚のつかみ取り、スイカ割り

商工会青年部主催 夏祭り

8月14日(水)正午～
会場…ふるさと公園

野外ステージ
内容…川魚のつかみ取り、
ビンゴゲームなど
予備日は8月18日

商工会主催大花火大会

ふるさと祭り'96
8月14日(水)
午後7時30分～

—会場—
ふるさと公園
予備日は8月18日



18

家庭での 食中毒を防ぐには

食中毒は、一年中発生しますが、やはり暑い夏に多発します。六月から十月までの間に、一年間に発生する食中毒の約八割が発生し、中でも七、八、九月がピークになっています。

湿った暑い夏は、細菌にとつては絶好の増殖シーズンなのです。しかし、いまでは冬でも暖房設備が普及し、暖かく過ごせるようになったため、真冬でも食中毒が発生することがあります。

食中毒は、少しくらいなら大したことはない細菌が食品内で急に増えた場合、あるいは食品内に入った細菌から増えた毒素が、原因になります。症状には、腹痛や下痢、発熱などがあります。食中毒の原因となる食品は、においや味、外観で見分けることはできませんので、日頃から予防していくことが必要です。

★食品の安全を確保する 秘訣は...



☆食品の安全を確保する秘訣

- 一、調理前の手洗いは石けんを使って十分にしましょう
- 二、まな板、ふきんもよく洗って乾燥させたり時々熱湯消毒しましょう
- 三、ゴキブリ、ねずみの駆除も忘れずに

細菌を持ち運ぶゴキブリ、ね

ずみなどに食品が汚染されないようにしましょう。

四、台所は、整理・清潔を心がけましょう

五、新鮮な野菜を選ぶ

食品の製造年月日を確認

かめる習慣を身につけましょう。夏場は、生ものになるべく避けるようにするとより安全です。

六、調理したら時間をあけず、なるべく早いうちに食べる

細菌が増える時間を与えないようにしましょう。

七、冷蔵庫を過信しない

とびらの開閉は手早く行い、長く開けておかないようにしましょう。特に夏は、冷蔵庫内の温度が上がりやすいので注意が必要です。

八、加熱する食品は、内

部までよく熱をとす

細菌の増殖をおさえるために、加熱すると効果があります。

統計では家庭における食中毒の発生が、飲食店に次いで第二位となっています。家庭での食生活が楽しいものとなるよう、この季節は、特に食中毒予防に心がけていきましょう。

おめでた

おくやみ

○お誕生おめでとうございます

※カッコ内は保護者の名前

男の子

21区 磯田 龍雅ちゃん

(好和さん) 4月28日生

5区 松沢 勇輝ちゃん

(繁夫さん) 5月4日生

14区 佐藤 晃征ちゃん

(次彦さん) 5月4日生

18区 荻原 品平ちゃん

(優一さん) 5月9日生

9区 高橋 龍也ちゃん

(章さん) 5月16日生

女の子

4区 牧口 詩希ちゃん

(政昭さん) 4月28日生

4区 田中 有莉ちゃん

(康男さん) 5月10日生

●お悔やみ申し上げます

2区 山本・マサエさん 69歳

3区 岩田 旭さん 91歳

7区 三俣 ハナエさん 85歳

11区 富澤 銀三さん 81歳

14区 牧島 福彌さん 80歳

(この欄に掲載を希望しない場合は、届け出のとき窓口までその旨お話しください)

人口と世帯

(6月1日現在)

総人口	12,992人 (+6)
男	6,707人 (±0)
女	6,285人 (+6)
世帯数	3,991戸 (+4)

()は対前月

お詫びと訂正

広報6月号のお悔やみ欄で紹介した11区の「寺島壽久雄さん」は、「寺島壽々雄さん」の誤りでした。お詫びして訂正します。

村内の交通事故

(6月末日現在の累計)

事故件数	32件 (+10)
死者	0人 (±0)
傷者	47人 (+21)

※()は前年同期対比

シートベルトは
必ずしましょう

こちら編集室です

平成五年夏、アブラゼミは月中旬を過ぎたころから鳴きだしたと記憶しています。冷夏となったその年、海水浴場の入浴が少なかったり、冷房機器の売り上げが落ちたなどと騒がれたのち、国民すべてに、米不足という重大な問題が迫っていました。私たちの生活は、自然に影響されながら営まれています。そして地球上にあるさまざまな文化は、それぞれの地域における自然環境によって培われてきたと言えるでしょう。▼日本文化を学ぶため、生徒に米つくりをさせたいと話していた中学校の校長先生に同感した私です。(繁)



わが家のアイドル
12区 井上紗矢香ちゃん
(英人・孝枝さんの長女 1歳)

「元気に明るい女の子に育ってほしいですね」

係では、わが家のアイドルを募集しています。対象は生後6カ月から1歳半までです。写真のうらに赤ちゃんとお母さんの名前、親の願いを書いて、企画広報課(住所は表紙に出ています)まで送ってください。なお、写真がない場合は、撮影にうかがいますので、遠慮なくお申し出ください。☎54-2211